

FUJITSU Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK S938/V

BIOS セットアップメニュー 一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel SpeedStepは、
アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2019

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.8)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.8)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
詳細	ディスプレイ設定	ディスプレイ
	CPU設定	マルチコア SpeedStep(R) テクノロジー
	各種設定	LANによるウェイクアップ 自動Save To Disk 音量設定 ハードウェア省電力機能 ハードウェア省電力機能： アイドル状態における CPU省電力 (AC) ハードウェア省電力機能： アイドル状態における CPU省電力 (バッテリ) USB Type-Cポートリブリケーター のLANによるウェイクアップ
	Intel(R) Management Engine設定	Intel(R) ME セットアップ Intel(R) AMT Fast Call for Help SOLコンソールタイプ
	イベントログ設定	イベントログの表示
	セキュリティ	ユーザー用パスワード設定 ハードディスクセキュリティ
	終了	ドライブn： ユーザーパスワード設定 変更を保存して終了する 変更を保存せずに終了する 変更を保存する 変更を保存して電源を切る

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
EC版数	
MCU版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
標準メモリ	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット	1MB=1024 ² バイト換算
MACアドレス	
UUID	
パネルID	
認証表示 >Enter	本パソコン固有の認定および準拠マークに関する詳細 (認証・認定番号を含む) を表示

システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) □English (US) ■日本語 (JP)	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
互換性サポートモジュール ■使用しない □使用する	・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「セキュアブート機能」が「使用しない」 ♦「セキュアブート機能」が「使用する」に設定されている場合、本設定は「使用しない」に固定され変更不可
ネットワークサーバーからの起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動のプロトコル □使用しない □IPv4 □IPv6 ■IPv4 and IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 ♦「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
ネットワーク起動の優先 プロトコル ■IPv4 □IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 ♦「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」 ♦「ネットワーク起動のプロトコル」が「IPv4 and IPv6」
ドライブ構成	
ドライブ1 □使用しない ■使用する	
ドライブ2 □使用しない ■使用する	
ドライブ3 □使用しない ■使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン ■オフ □オン (Fnキー)	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ディスプレイ設定	<ul style="list-style-type: none"> OS起動後はOSの設定に従う 下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「互換性サポートモジュール」が「使用する」
ディスプレイ <ul style="list-style-type: none"> □液晶ディスプレイ □外部ディスプレイ ■自動 	
その他の内蔵デバイス設定	
シリアルATAコントローラー <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
Audioコントローラー <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
スピーカー <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「Audioコントローラー」が「使用する」
マイク <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「Audioコントローラー」が「使用する」
Bluetooth(R) <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示
内蔵LANデバイス <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
無線LANデバイス <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示
指紋センサー <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示
タッチパネル <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示
手のひら静脈センサー <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示
WWANデバイス <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
SDスロット <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
スマートカード <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
近接通信デバイス <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	搭載機種のみ表示
Intel(R) PTT <ul style="list-style-type: none"> ■使用しない □使用する 	
CPU設定	
マルチコア <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
HTテクノロジー <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
SpeedStep(R) テクノロジー <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
Virtualization Technology <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	
Intel(R) VT-d <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT <ul style="list-style-type: none"> ■使用しない □使用する 	下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「Intel(R) PTT」が「使用しない」 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Virtualization Technology」が「使用する」 「Intel(R) VT-d」が「使用する」 「セキュリティチップ」が「使用する」
Intel(R) SGX <ul style="list-style-type: none"> □使用しない □使用する ■ソフトウェア制御 	
USB設定	
レガシー USBサポート <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	「使用しない」時はFDDユニット(USB)からの起動不可
SCSIサブクラスサポート <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する 	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート <ul style="list-style-type: none"> □使用しない ■使用する □カーネルデバックモード 	
XHCIコントローラー設定 <ul style="list-style-type: none"> ■標準モード □互換モード 	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
各種設定	
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注2
バッテリ運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
強制LANブート ■使用しない □使用する	
LANによるレジューム □AC接続時のみ ■常に有効	
自動Save To Disk □オフ ■オン	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ) ■長時間稼動 □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
USB充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する (AC/バッテリ) □充電する (ACのみ)	電源オフ時に、USB Type-Aコネクタ（電源オフUSB充電機能対応）に接続されているデバイスへの充電を行う
パソコン起動中の動作 □通常充電 ■急速充電	
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する	電源オフ時に、USB Type-Cコネクタに接続されているデバイスへの充電を行う
USB Type-CポートリピケーターのLANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	USB Type-Cポートリピケーター接続時に表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) Management Engine設定	
ME版数	
Intel(R) MEセットアップオプション □使用しない ■使用する	
Intel(R) MEセットアップ >Enter	再起動後にME設定メニューに入る
USBプロビジョニング ■使用しない □使用する	
リモート・セキュア・イレース ■使用しない □使用する	
Intel(R) AMT Fast Call for Help >Enter	・再起動後に確認メッセージ表示 ・管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止
Intel(R) ME設定のクリア >Enter	
SOLコンソールタイプ □PC-ANSI □VT-100+ ■VT-UTF8	
BIOS自動更新設定	
使用条件 ■同意しない □同意する	
BIOSの自動更新 ■使用しない □毎日 □毎週 □毎月 □毎期	
サーバーIPアドレス	
更新確認のスキップ ■しない □する	
更新の手動確認 ■行わない □行う	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 >Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない □使用する	・ LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・ 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動 ■常に可能 □管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
パスワード忘却時の復旧 ■保守サービス対応 □不可	
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
システムファームウェアロールバック ■使用しない □使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ1	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーpassword設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ2	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーpassword設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ3	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーpassword設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のpassword入力 □使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
文字色 ■グレー 他	全16色から選択可
背景色 ■黒 他	全16色から選択可

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	本設定を「使用する」に設定すると、「互換性サポートモジュール」の設定が自動的に「使用しない」に固定され選択不可
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	
3rd-party UEFI CAの削除 > Enter	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	

注：Windows 10 (UEFIモード) 以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。

また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	
Windows Boot Manager	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
Floppy Disk Drive	
Drive1 HDD	
Drive2 HDD	
Drive3 NVMe	
CD/DVD Drive	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語設定 ・システム時刻 ・システム日付 ・高速起動 ・互換性サポートモジュール ^{注2} ・Intel(R) MEセットアップオプション ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・パスワード忘却時の復旧 ・所有者情報 ・セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。

注2：「セキュアブート機能」が「使用する」の場合には、「互換性サポートモジュール」設定が自動的に「使用しない」に固定され、「標準設定値を読み込む」は対象外となります。